

大熊町ゼロカーボンビジョン推進支援業務 公募型プロポーザル

質問回答書

No	資料名称	頁	該当箇所	質問内容	回答
1	実施要領	2	3 (1)	「既存需要施設への自家消費型再生可能エネルギーの導入に係る設計業務等」の受注実績について、導入する機器の選定や、機器導入後のシミュレーションなども設計業務に入る認識でよろしいでしょうか？	工事施工のための設計書、特記仕様書などを作成した業務実績を要件とします。機器選定、導入シミュレーション単独での業務は認められません。 なお、下記を満たす書類を提出してください。 ・契約書、仕様書の写し(設計対象、受注年度が分かるもの) ・受注業務内容が分かる書類(設計書、特記仕様書などの成果物)
2	仕様書	1	3 (1) ①	令和4年度の報告対象となる事業者数、報告件数、および相談件数をご教示ください	事業者数:34者 報告件数:34件 相談件数:10件(概算)
3	仕様書	2	3 (5)	令和4年度の大熊町ゼロカーボン補助金制度の申請者数、採択件数、および相談件数をご教示ください	申請者数:16件 採択件数:16件 相談件数:104件
4	仕様書	3	3 (6)	「次年度からの詳細設計及び施工に向けた基本設計図書として使用できるものとする」と記載があるため、成果物としては、一般的な基本構想に留まらず、「大熊町新教育施設建設基本設計」のように、建築、構造、機械設備、電気設備などの各種資料を作成する必要がある、という理解でよろしいでしょうか？	基本設計時に参考となる資料としての位置づけとし、成果物としては一般的な基本構想とします。
5	仕様書	3	3 (6)	環境学習施設は、新たに建物を新設される計画なのか、学び舎 ゆめの森や社会教育複合施設などの既存・計画中の施設に入る計画でしょうか？	新たに新設する建物として計画します。
6	仕様書	4	3 (10)	国土交通省などでは、「広域防災」拠点は災害時に広域応援のベースキャンプや物資の流通配給基地等に活用されるもので、概ね都道府県により、その管轄区域内に1箇所ないし数箇所設置されると定義されていますが、本事業ではどの範囲(福島県、双葉郡、大熊町、大川原地区)を想定されていますでしょうか？	本町では、東日本大震災及び原発事故での経験から、当面は町内や双葉郡内を超えた県内において、災害対策時のレジリエンスと平時の脱炭素を目指す自治体等のネットワーク構築を想定しております。